

平成21年（2009年）第3回市議会定例会本会議（9月17日）

民生常任委員長報告（議案）

ただいま議題となりました議案のうち、民生常任委員会に付託されました議案第80号中付託部分及び第81号から第86号までの以上7件につきまして、委員会における審査の経過と結果を報告します。

委員会は、9月10日会議を開き、案の説明を聴取して質疑を行いました。

主な質疑を申し上げますと、議案第80号平成21年度横須賀市一般会計補正予算（第3号）中付託部分は、住宅手当緊急特別措置事業における離職者の実態及び同手当の上限額、地域自殺対策緊急強化事業におけるパンフレットの内容及び配布時期、女性特有のがん検診の目標受診率及び休日・夜間実施等の受診促進に向けた対応、ごみ減量化リーフレットの内容及び全世帯配布の有無、生ごみ等減量化処理器が普及した場合の効果についてであります。

議案第81号平成21年度横須賀市特別会計国民健康保険費補正予算（第1号）は、介護従事者処遇改善臨時交付特例金の目的及び同従事者の給与等への反映に向けた対応についてであります。

議案第82号平成21年度横須賀市病院事業会計補正予算（第1号）

は、がん治療に用いる放射線機器の追加整備等に係る費用を当初予算に計上できなかった理由、医療情報システムの補正予算における更新費措置の妥当性についてであります。

議案第85号横須賀市国民健康保険条例中改正については、出産育児一時金支給額引き上げの時限的措置としてのとらえ方及び今後の見通しについてであります。

次いで、討論において、一柳 洋委員から、「議案第80号中付託部分のうち、生ごみ減量化推進事業及びストップ地球温暖化対策事業としての住宅用太陽光発電システム設置費補助については、市民・国民の目をくらますもので、その先は国益を損なうものとさえ感じており、地球温暖化論に基づくこの種の対策は全く評価できない。今回、国からの補助交付で、しかもこの交付も今後どうなるかわからないので反対はしないが、担当部局においては平成22年度当初予算編成時にはこの指摘を十分に考慮してほしい」旨の意見があり、採決の結果、議案第80号中付託部分及び第81号から第86号までの以上7件は、全会一致で原案どおり可決すべきものと決定しました。

以上で報告を終わります。